

平成 28 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月

1. 学校概要

学校名 新居浜市立高津小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒792-0866  
愛媛県新居浜市宇高町 2 丁目 13 番 7 号

E-mail : tkte-ad@esnet.ed.jp

Website : http://takatsu-e.esnet.ed.jp/cms/

児童生徒数：男子 339 名 女子 368 名 合計 707 名  
 児童・生徒の年齢 6 歳～12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( ふるさと学習 )

### 3. 活動内容

#### (1) テーマ (主題)

ふるさと発見 つなげよう未来へ

#### (2) 主な活動内容について

##### 【2年 「大好き 高津」】

(ねらい)

- ・ 「たんけん」という体験を通して、人や自然とのふれあいを深め、高津校区のみんなとなかよく生活していこうとする態度を養う。

(活動の実際)

##### 「大好き 高津」

- ・ 自分の家の近くの秘密を見つけ、紹介し合った後、行きたいところを決め、グループで探検の計画を立てた。グループ探検では、質問をすることによってお店の人と話したり、自動車に乗る体験をしたりして地域の方と交流を図った。保護者の付き添いボランティアに多くの協力が得られたおかげで、たくさんの施設に行くことができた。

その後、探検の様子や気づきをグループごとに壁新聞にまとめ、発表し合った。校区のよさの発見につながった。



(高津交番を訪ねての様子)

##### 【4年 「人にやさしい町づくり」】

(ねらい)

- ・ 身近な問題 (福祉・環境・平和) に関心を持ち、自分たちの生活とのかかわりを調べ、自分たちにできることを発信したり、地域のために活動しようとしたりする態度を養う。

(活動の実際)

##### 「水を守ろう」

- ・ 社会科の学習と関連させながら、自分たちが使った水はどこで、どのようになっていくのかという課題をもち、下水処理場を見学した。実際の汚れ、臭いを肌で感じたことで、その水が浄化されていく過程により関心が高まり、熱心に話を聞くことができた。見学後、自分たちの生活と水のかかわりを見直し、自分にできることをみんなで話し合った。考えたことを生活の中で生かしていくとする姿が見られるようになった。



(下水処理場で話を聞く様子)

##### 【6年 「未来に生きる高津っ子」】

(ねらい)

- ・ 身近な問題 (福祉・環境・平和) に関心を持ち、自分たちの生活とのかかわりを調べ、自分たちにできることを発信したり、地域のために活動しようとしたりする態度を養う。



(調べ学習の様子)

(活動の実際)

「ヒロシマから学ぼう」

- ・ 「つるにのって」の視聴やゲストティーチャーの話、学校司書によるブックトークは、戦争の現実に向け目を向けるきっかけとなり、平和について考えていくことへとつながっていった。原爆の被害、人々の生活などの課題について必要な情報を収集し、調べた。修学旅行先の広島でも語り部さんの貴重な実体験を聞くことを通して、日常の平和のありがたさに気付いたり、自分なりの考えをまとめたりすることができた。その後、未来が平和であるために自分にできることを考え、提案した。



(平和集会の様子)

【全校朝礼でのESD取組発表】

(ねらい)

- ・ 全校でのESDの取組を、6年生の代表がパネルを用いて発表することにより、1年生から6年生までの学習が、ESD活動としてつながっていることを確認する。

(活動の実際)

- ・ 全校朝礼で、ESD活動の発表として、6年生の代表が1年生から6年生までの取組をまとめて発表する。各学年で活動していたことが、それぞれつながり合っていることを知り、全校みんなで「E=Every、S=Smile、D=Days」を復唱した。



(全校朝礼でのESD発表の様子)

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ( )

